

11 認可外保育施設

認可保育所以外にも、認証保育所等の認可外保育施設があります。申込み方法・空き状況等については、各施設へ直接ご確認ください。狛江市外の認証保育所等の認可外保育施設もご利用可能です。

★認証保育所（狛江市内）

東京都独自の設置基準を満たしており、都が認証している保育施設です。原則 13 時間以上の開所、0 歳児からの入園が可能です。認可保育所と認可外保育施設を併用する「二重保育」の解消につながる他、これまでの認可保育所では応えきれなかった保育ニーズを、利用者がそれぞれの生活スタイルに合わせて選択できる施設です。市内には 3 施設あります。

※令和 3 年 4 月 1 日の予定情報です。今後、事業者の都合等により、変更となる場合があります。

施設名	所在地 電 話	定員及び 保育年齢	利用料		開所時間
			基本保育料（月額）	その他	
木下の保育園 和泉多摩川	東和泉 4-2-3 5438-3581	30 名 0 歳～2 歳児	0 歳児 59,000 円～ 1 歳児 58,000 円～ 2 歳児 57,000 円～	入園料 25,000 円 ※超過料金あり	月～土 7:00～20:00
木下の保育園 狛江	元和泉 1-1-2 3430-0422	28 名 0 歳～2 歳児			月～土 7:30～20:30
【選考方法】木下の保育園の入園内定の選考は抽選となります。抽選結果のお問合せにつきましては、ご連絡ください。					
一の橋こどもの家	岩戸南 1-3-12 ミラドルーの橋 1 階 3430-7019	35 名 0 歳～5 歳児	0 歳児 48,000 円～ 1 歳児以上 45,000 円～	雑費 12,000 円 ※補助食・時間外保 育料は別途料金	月～土 7:00～21:00
【選考方法】子ども・子育て関連 3 法に基づき、認可保育園入所基準と同様「保育が必要な児童」を優先しています。但し、雇用状況を確認し認証保育の特色でもある 13 時間保育を利用しなければならない勤務者を選考しています。子育て中は常勤が困難な場合があるため、短時間労働も認めています。					

市外の認証保育所についても、各施設へ直接お申込みができます。詳細は、各区市のホームページ等をご参照ください。

★家庭福祉員（保育ママ）

保育士等の資格がある方や専門の研修を受けた方が家庭的な環境で保育をする保育サービスです。

※令和3年4月1日の予定情報です。今後、事業者の都合等により、変更となる場合があります。

家庭福祉員	所在地 電 話	定員及び 保育年齢	利用料		開所時間
			基本保育料（月額）	その他	
柳沢 芳子さん	東和泉 1-26-19 3489-6168	3名 3歳未満	40,000 円 雑費 2,000 円	食事は原則として保護者が用意してください。 ※超過料金あり	月～金 原則として8時間 (7:30～ 18:00の間)
亀山 陽子さん	東和泉3-3-12 3489-9837	3名以下 3歳未満			月～金 原則として8時間 (8:30～ 17:30の間)
中村 みつ江さん	岩戸南3-6-11 3430-3804	3名 3歳未満			月～金 原則として8時間 (8:30～ 17:30の間)
白川 佳子さん	駒井町3-32-17 3488-9323	3名 3歳未満			月～金 原則として8時間 (8:00～ 17:30の間)

★その他の認可外保育施設

上記以外にも、東京都へ届け出て運営している認可外保育施設等があります。都内の認可外保育施設については、東京都福祉保健局のホームページをご参照ください。

URL：<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kodomo/hoiku/ninkagai/>

★認証保育所等入所児童保護者への負担軽減補助金

認証保育所や家庭福祉員等の認可外保育施設を利用している保護者の方に、保育料の一部を市が補助します。以下の全ての要件を満たす方が対象です。

- ① 市内に住民登録があり、次に該当する児童を扶養していること。
 - 【利用者支援】 当該年度の4月1日現在の満年齢が2歳以下である児童。ただし、生活保護世帯又は当該年度市区町村民税非課税の世帯を除く。
 - 【多子世帯支援】 当該年度の4月1日現在の満年齢が5歳以下の児童で、当該児童が子どもの年齢を問わず第2子以降であること。
- ② 上記児童が保育を必要としていること。
- ③ 認証保育所等の認可外保育施設（東京都外の施設を含む）においては月120時間以上の月極利用契約、家庭福祉員においては月極利用契約を締結していること。
- ④ 該当月の1日に在籍していること。
- ⑤ 保育料の滞納がないこと。

申請期間

- ・1期（4～9月分）令和3年9月1日（水）～9月30日（木）
- ・2期（10～3月分）令和4年3月1日（火）～3月31日（木）

※市内の認証保育所及び家庭福祉員通所世帯へは、申請時期になりましたら各施設からご案内いたします。その他認可外保育施設（東京都等へ届け出ている施設）へ通所されている世帯は、お手数ですが、市役所3階児童育成課幼児教育・保育係まで持参か郵送でお手続きください。

補助金の額

【利用者支援】 対象：2歳児以下の児童（生活保護世帯・非課税世帯を除く。）

世帯ごとの市区町村民税所得割額	補助金額／月
77,100円以下の世帯	15,000円
211,200円以下の世帯	11,000円
256,300円以下の世帯	7,000円

※表中の市区町村民税額は配当控除・外国税額控除・住宅借入金等特別控除・寄付金控除を適用する前の税額です。

【多子世帯支援】 対象：第2子以降の児童

対象世帯		補助金額／月	
0～2歳児	当該年度市区町村民税課税世帯	第2子	14,000円
		第3子以降	27,000円
	当該年度市区町村民税非課税世帯	第2子	13,000円
		第3子以降	25,000円
3～5歳児	第2子	10,000円	
	第3子以降	20,000円	

上記補助金の額（利用者支援と多子世帯支援の合計）と実支出額（無償化による補助額を除く）を比較していずれか低い額が交付されます。

○無償化の対象は「**保育が必要**」な以下の利用者のみです。

対象者：①3歳から5歳まで（満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間）
の全ての子ども

②0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子ども

無償化の対象となるためには、狛江市から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。

無償化をご希望の方は、以下の書類を、**ご自身の利用希望日より前まで**にご提出ください。

（郵送可・必着）

※該当年度に認可保育所（地域型保育事業を含む）へお申込みをされる方で、認定された場合は、上記の認定申請は必要ありません。

<提出書類>

1. 子育てのための施設等利用給付認定（変更）申請書（法第30条の4第2号・第3号）
2. 以下のいずれかの添付書類

★「保育の必要性の認定」については、就労等の要件があります★

- (1) 居宅外労働（外勤・居宅外自営）及び居宅内労働（居宅内自営・内職）に従事する方
→週3日以上、週12時間以上の就労を常態としている方
- (2) 病気や障がいがある方
→1ヶ月以上の入院、常時病臥・感染症、障害者手帳をお持ちの方、保育が困難と記載の診断書をお持ちの方
- (3) 介護にあたっている方
→週3日以上、日中週12時間以上の付添い・居宅外介護を行っている方
または、保育にあたることのできない程度の居宅内介護を行っている方
- (4) 就学している方
→日中、週3日以上、週12時間以上、一定の要件を満たす学校等への通学又は通所を常態としている方
- (5) 出産予定の方（出産予定月及びその前後2ヶ月の5ヶ月以内）
→出産前後の休養のため保育にあたることのできない方
- (6) 求職活動中の方（2ヶ月以内）→求職活動のため、日中外出を常態としている方
- (7) 災害にあわれた方 →火災等による家屋の損傷、その他災害復旧のため、保育にあたることのできない方

上記内容に対して、以下の該当する書類を添付してください。（両親ともにア〜クのいずれかが必要）

ア 外勤・内勤	就労証明書（市指定様式あり・会社に記入してもらう。）
イ 自営業・親族経営会社勤務	就労証明書（市指定様式あり・会社又はご自身で記入。添付書類は様式を確認してください。）
ウ 就労内定の方	就労証明書（市指定様式あり・会社に記入してもらう。）
エ 病気や障がいがある方	障害者手帳の写し・診断書等（ご相談ください。）
オ 介護にあたっている方	介護保険被保険者証の写し・スケジュール表等
カ 就学	在学証明書・スケジュール表等
キ 出産予定	母子健康手帳の写し
ク 求職活動中の方	就労確約書（市指定様式あり・ご自身で記入。添付書類は様式を確認してください）

★様式データは、市HP（<https://www.city.komae.tokyo.jp>）に掲載していますので、ダウンロードしてご利用ください。

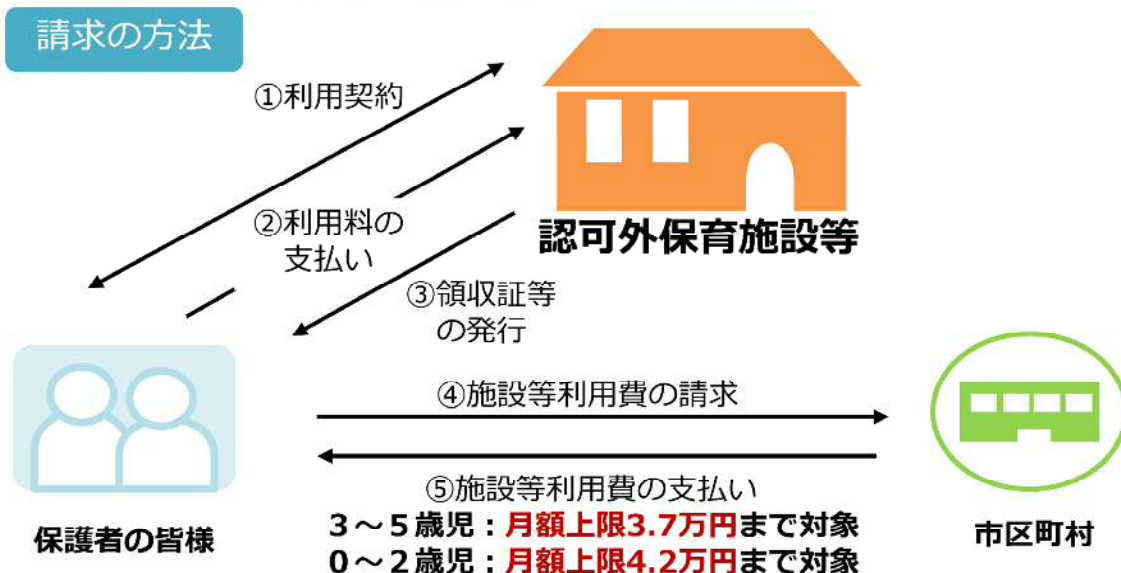
狛江市役所 無償化

検索

ホーム > 子育て・学び > 子育て > 給付金・補助金 > 幼児教育・保育の無償化について

【利用料無償化の流れ】

- ①無償化対象者となるための認定を受ける。(前ページ参照)
- ②無償化対象施設を利用する。
(無償化対象施設かどうかは、利用先の施設または施設が所在する自治体へお問合せください。)
- ③利用料を、お住まいの自治体(狛江市)へ請求する。(以下参照)



※施設等利用費の支払方法は、「償還払い」となります。利用者の方は、これまでどおり利用する施設に利用料を支払い、狛江市に施設等利用費を請求します。その後、狛江市から施設等利用費が支払われます。

※償還払いの時期は年4回を予定しています。

※無償化の対象となる施設等利用費は、保育料のみです。

通園送迎費、食材料費、行事費などは、保護者の方の負担となります。

○無償化となる対象施設・事業は併用することができます。

<併用可の施設>

- ・認可外保育施設(認証保育所・家庭福祉員) ・一時保育事業 ・病児保育事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業 ・ベビーシッター ・障害児通所支援事業 など

<上記施設との併用不可の施設>

- ・認可保育園(地域型保育事業含む) ・認定こども園 ・幼稚園(一部の預かり保育事業含む)
- ・企業主導型保育事業

※請求の時期や手続き方法については、市HPをご確認ください。

[狛江市役所 無償化](#) [検索](#)

ご不明な点は、お問い合わせください。⇒ 狛江市役所 03-3430-1111 (代表)

- 認可保育所、地域型保育事業、認可外保育施設(認証保育所等)、一時保育事業、幼稚園、認定こども園について
⇒ 狛江市児童育成課幼児教育・保育係(内線2316・2317・2328・2398)
- 一時保育事業(家庭福祉員宅)、ファミリー・サポート・センター事業について
⇒ 狛江市子ども発達支援課(03-5761-9012)
- 病児保育事業について ⇒ 狛江市子ども政策課企画支援係(内線2312)
- 障がい児通所支援事業について ⇒ 狛江市福祉相談課相談支援係(内線2280)